露旅券手續

師範科卒業生

解録の 採用行員 一朝鮮銀行の分に今春學校卒業生期鮮銀行の分に今春學校卒業生期鮮銀行の分に一十年、六名の国己の中は城のに一十五、六名の国己の中は

果逐

お内服 等의危險 으로何

侍郎의 奥職の三分の郷東子弟四日 中湖南の曾國藩の一總を成の域の タス 馴致 みみる

開『百死之餘、愈見光彩』流의淋科学で電影量抗争割今と小所の中、彼等迂遠が見の豆分、減州の中、彼等迂遠が見の豆分、減州の中、海等に変土に対して開生의徒ののでは、一般を表現を表現して、一般を表現を表現を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現して、

漢族蹶起『氣勢

州陸沈。嗟嘆

総未死ュ

《京電)

**恺家法中改正法律案** 

**朝鮮關係豫算** 

追加豫算中

川餘者ゴ資格り關む法律案選工銀行法中改正法律案

▲有賀光豊氏(殖銀頭取) 二十 一年被後東 一年被入京備前屋の投宿 一年被入京備前屋の投宿 一年を入京備前屋の投宿 朝發渡東賀豫定(光豊氏(殖銀頭取) 自

日本分に、普選反對派が、普選派二人을殺害が尽い、暴力以外の、計全的資子のなに及るのである。

共産制의蔓延

業救濟建議

**貴院各派一致** 

一百六十五萬五千二十二日十二日

7四日が失業者がの間では職民のに対して、1年の日の大学者がのでは、1年の日の大学者がのでは、1年のでは、1

早審教演費 百八十七萬七千歲出臨時部

▲京城女子高書演習科(日人)三京城四八 平堰三六

引到当の無惨の**そら**がな

大

9

美

星

▲京城師範游習科(日人)一三七

日本人男一三七計朝鮮人の男ーコン

七

女

女三

**公立學校部** 公立學校部

聞紙法改正 軍召集令中 中收正量數可公布計中收正量數可公布計中收正量數可公布計中

思報等別賜金及鄉鄉族費二十七萬五千八十一個 災害養 八萬四千百五十一個 災害養 八萬四千百五十一個 學資臨時下給費 七千七百七十六國 中六國 四百三十二個

(京配) 衆議院新聞紙法改一分別會 **《鄭氏 提家城宣臺說明** 

特別委員會

利氏藤正納氏等各 第三期整理之教育界全般5直动等三期整理之教育界中期之三月末早已 平井學泌課長 勝

의타이야

**吴**卯望次の

早めのは、

À

鐵筆寫真

投稿

懋 W

男七〇〇女爪穴同二一 /

\*\*1944を宣主患が外に回了二叶三午後三時の散會す

院議事日程

本の主席のは、 一般旅行者に必要が関めら中村外事の の主開館対しは安へい関めら中村外事の の主開館対しは安へい関めら中村外事の の主開館対しは安へい関めら中村外事の の主開館対しは安へい関めら中村外事の の主用館のが一世直時査證。最近の大きに対 事館のが一世直時査證。最近の大きに対 事館のが一世直時査證。最近の大きに対 を対して、 を対して、 の大きに、 のたが、 のたまに、 のたまに、

越澤先生叛建 生其他コエ大機

四月中日本視察(東京電)等器の政府東邦(東京電)等器の政府東邦を運動が発言観察引続ける各方本郷財状態言観察引続ける各方の四半年を開発を開発がある。 **內服薬の豆豆氣候風土其他似食物의關係上** 

引效力の日金銀むの可反司毛髪を赤お川か七危険の気合の作品 의男女量は지못習む者成功句 ダミドコピーケーの対処力体大党外國特의内服務の登別的での年年的治療한分計の足現今路上可発可能的 分有行む事學は

勞農經濟委員

士島田制一先生

作用の因から自然が外面の豆早さ化粧液平白粉等高少白分溶解で見憶りの致生がご難緊肌血の男女青春時代即成熟期以內體的變化高奇心外等の次記上皮만可疾患得むの可氣候風土外飲食物可關係無化學可進步が経済の遠中歐米醫藥學界可研究の依か考定來可三

致了自合の明白的事實の中何如

無害安全新療法하루リー

-임니다

後、東の動物が、というでは、これでは、10mmのでは、10mmでは、1

同四九 一同九七 一

同二七

同四四

|同同同同同同日日 |五二八五九二

同情의

可

同

は

の

に

五

大

は

は

大

な

後

関

羞恥이 顏の日면公日刊悲慘的日 갯는지요

買収みり高から公債銀行の長崎銀道株式會社所願銀道柴村製造奬闘の関む法律案

**北海拓殖銀行法中改正法律** 獅業銀行法中改正法律輸入稅5關한法律家

日露國代表者の試計の激が共手線을取びり便宜が次立又露國代表者等の中四四國國貿易部의諒解表者等の必要中か こうがい この如何間入露許否의取扱の關すの中の一定實際問題が發生で後アウリ四

의 苦 協 結 心 力 共家士 司 に 太

拔毛膏止計に等間汎型效力当有引爲計の東洋到處有名大樂店の分豆叶、尚可計学叶に赤額油額肥胖病当治療計中毛變量脹紅河計四白計刀等計判計に計学中中日口計に東洋人專用出藥物品發明計所以 **の移行計の化學的**の民自 副作用の台

会に、外日に言吹出物等等治計B色言

의臭와職臭가智시自然前美洲智の豆他人,例게のな合習게似み習品に圓の나三圓分の豆治了妇母自然前白色の豆變計円実上化粧品的 症十圓等の 24比際振春口座東京一七二〇一番の拂込みれられらり リブロ스甲薬僧に試験用一圓輕症用二圓三圓重症五圓七團特別業 大学效果の浴习の以外の中の司是で写一次試用すれる、翻旋の定各殖民地の在住市に東洋人外以服用者言墳殖名の男白色美身의像其効力言確認可可取次販賣が中午前が近日の中島の米國布哇其他

向五大博士大家に共の研究教筆が四白色美身遍址法の日に高春十二錢切手美書簡の同当書留郵便の豆送金が入り 者述が中やリロ、本堂のド人體의皮膚構造外血液可觸係色의無む

お東京市京機工製油一の ※ はない

의

魅

은

注意 Siglogoza 業書三、書物送」計可ユ申込計 理由ソ色의白成法の三言ろらが의数生의胃腸의關係等ティミス等

東京大邦一四一七番東京大邦一四一七番

英佛外交に、勝絶의臓が以口のスプログイ、以入派職場が足りなり

(정복심법원)이공소하였다한

不敬書信問題呈

二月末平無格教員

飛出中의

退學會見任하고 자치지정교자 의 시험에 에는 일본 시험에 에는 일본 등 집 시험에 에는 일본 등

名名書面長一名・陸上三科三名) 『選手百三十四名中陸上五十名 水上二十五名・野球十五名・에스 划十名職球十四名。 望己皆十四 名이며費用은一人當에三百五十 脳오로五萬五千國이며이에豫備 費養入計の六萬國의養食の計計 四出穀은 五月四日 横濱出帆의 『五四스덴르그란三』號三梁都計 の馬尼剌者은十四日豫定の日司

原本人。0010-0411-001-10-102-002度沙里来以

**尿城府吏員** 

式鮮朝品來舶 種各貨雜他其品粧化



價 最 種各地服洋夏春製國英

第一回準備會

科创世



당시로신발된 대표중이로 또뜻 명이권일 진정한조건 외에 맛개 조를 떠보충하여 서명날인하여 다시함교당국에 요구할 예명이 모바금수속중이라 하며 그사람

心四名金

ではか

길에

無罪人民告發

賣販費實 ◆ 套 章 球 六六六五五五四 一號號號號號號號 九特特別特特別特 十品製製品製製製

朱鲻禹 李相協

告

費<br />
然此<br />
本<br />
本<br />
不<br />
来<br />
逐<br />
<br />
正<br />
本<br />
長<br />
表<br />
長<br />
、<br />
本<br />
表<br />
長<br />
、<br />
本<br />
、<br />
本<br />
、<br />
、<br

意記事 といせ

半島製藥合資會社

入肥事と誤入习外기並의取消む事中陸軍藥局方劑内服注射學肥本社の分前日梅毒淋病薬廣告記書

임잘

र्रे ८००

암 보라 보다 기를

방에도 들어오기원에 봇들으면 다고 한다든지하여로 맛나려왓 할수도업 나일이며 그러워 아라고 하는것을보면 외국사람이지를 도 일수업성다 만일보면

첫가랑다 그림으로 경찰부장은 것을 묘사하는데도 땅달이걸릴 · 스스로범죄의 ソロコモスの

성시중에새로히구정거리가생지

一、支局의名稱 任實郡屯南面勢樹里一、支局可位置 告 米國과司中と三特作

階上

各位州州七照亮か八名

右外如り支局多設置が外への写作が八十二次の一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では一個では、一個では一個である。 

支局員의 職氏:

支局長 李光

海電話光二〇五番 全篇

愛活諸位

0000000000000

小人學生三十錢均 八學生四十錢均 人四十錢均 人六十錢均

の大安原を云と見去を書作り

명 부인

**饭事急行** 

思議智力

の半島市場の出現

いから 大学の今日

立大原因い有替

こ左肥い如む

◎旬作自給의 長白幽勝粉 ○○○旬作自給의 長白幽勝粉

에化과全

○品質高尚可 長白幽婚粉○價格低騰可 長白幽婚粉

東洋(大海不擇和流)

書名小心型外天の分

아리카지 모자다 이러카지 모자다 이러카지 모자다 이러카지 모자다 이제 곳에 지리고 하였다 다 하였다 다 경험부장이는 새로 했다 시 이 대 경험부장이는 함의 등이 아이를 가 들리 것이 나라 하는 아이를 보지 않는데 가 들리 것이 나라 하는 아이를 보지 않는데 가 들리 것이 나라 하는 아이로 들어가 나라고 하셨다.

의 물짜는 아니라고 생각하였다

다아갈는지 부장

毛布

●廣

告

**관람료들을** 

지우한편불만 몽독하게 보일뿐이오 엇더케생짓는지 도모지알 수가업짓다 그러나 한편으로수 도시사회에 졸업이만호 젊은신

**副間護騰貴呈** 

**건の발似되矢お日라** 

아이 있는 남자를 함에 보다 된가 하다그 백 기지 용목그린게 이와 서 다행히 그화목을 목표삼 이와서 다행히 그화목을 목표삼 그리나이 것도역시 의문이한것이다 그리나이 것도역시 기사기기

다 되자라하는것은 별미신을다

파로 이하아 종래에박드만 명하아 나갈수업심으로 실사 명하아 나갈수업심으로 실사 본 하였다는데 그자 세한 내용 롯건대 원래조선에 있는 상설 통신대 원래조선에 있는 상설 등사진만에 쉬는 대개 일본에 함동사진만에 위로 비리다 전 [필딩]을 세로 비리다 약이개월진부터는 시앙에 아시진 박이는 겨랍나 시앙에

느리고

交大盛况のコン 記事中『金智人、同十二日附夕刊三面鑑練同情金『沈月風』下の『五**園**』を回饋鑑救濟大盛况のコン記部。 回饋鑑救濟大盛况のコン記部。

우리고 찬찬하들으나는 분명하아 아니지안토록 살려살려 걸었다 발소리가 들리었다 그소리에 부장 이유주으는이 꾸물기우리고 있었다. 하루아한도매우 조심하는모 한으로 누가들을가 달려하는듯

『숙자의소 숙자!』하고 불링 

大活線が、一支の野、大活線が、一支の一式一つからの一式一つからの全性を大連を表して、一式一つからの全性を大連を表して、一方の一式一つからの一方である。

地景**附着**印思者全三卷 米國介証臺灣 同意の野

特別が別別し、大工

1号がお外小切手1全二巻世紀代

日 各位州州七照京お八名
記外如も普通觀覽料金を値上
計 一層

「困難

ある

い 不得己昨『三月十四日』子司左

高等科 六十名 (詳細智川) 普通科一學年 今般映畵賃供料金沸騰の豆因から 從來經營難의各活動寫眞常設館兒 維持方針是爲

百二十名 四月五日 二三學年 湖英學 四月七日

願書提出期日 做新學校姓募集 日日日 京城蓮池洞

賢コネガーと可解店の此不量氣原別なり現在數武萬枚号特別放物問屋關谷商店の仲介外素人の

**가甚한州防寒用旅行用蒲團代** 

1断定計に同時の一般の

區本石町一丁目信用本位의 毛

の豆交替ヨマが田東京市日本橋

城 實 崇 學 院 洋 服 節 (護 告)京城府網路四丁目一番地(群稱件の)服會)

**対田中舎叶로循環되지い음の로** 分音契約實行한山天金融の困乏

造む山完全無欠計円軍量の四封 可輸出契約宣討5人中半毛豆製 本品0]軍隊用0]豆家天軍被服廠

八圓의アメアヨト注文外の現金日本の分도小竇三計면也中八七

보시기오리영두시옵소시 IEI

極大判二枚掛

一枚에吐

一枚特上

參圓也

特別處分

安子部特散(募集期間o)四月未日外引 学生至急大募集 優秀洋服技師養成(定員男女五十名)